浄土真宗本願寺派兵庫教区

コロナ禍での法座および研修会開催のためのガイドライン

１． はじめに

兵庫県が策定した「【新型コロナウイルス関連】業種ごとの感染拡大予防ガイドラインに基

づき、組や組内各寺院における法要・法座・研修会などに関係する内容についてまとめた

ものです。

新型コロナウィルス感染症の終息が見えてこない現状の中で、教化・伝道が途切れること

なく継続できるよう、工夫を凝らし法要・法座・研修会などを開催していきましょう。

⑴ 3密（密閉、密集、密接）の回避

・人と人との接触を避け、対人距離(２mを目安に最小1m)を確保する

・２つの窓を同時に開けるなどして施設の換気を行う。

・エアコンなど空調機器を使用している場合でも、一定時間で必ず換気をする。

・対人距離が確保できない場合は、人数制限をする。

⑵ マスクの着用

・マスクの着用をスタッフ及び参加者に対して周知する。

⑶ 大声での会話を控える

・参加者・スタッフ等での大声での会話を行わないようにする。

２． 受付について

⑴ 間隔を空ける

・参加者の間隔を、床に印をつけるなどの配慮をして、十分な距離(２mを目安に最小1m)

を空ける。

⑵ 発熱や体調不良の方への対応

・発熱や軽度であっても咳などの症状がある方、体調不良の方には参加しないように呼び

かける。

⑶ 体温チェックの実施

・体温計やサーモグラフィーなどで参加者の体温をチェックし対応をする。

⑷ 参加者の連絡先の管理

・個人情報の取り扱いに十分注意しながら、参加者の名前・連絡先を適正に管理する。

⑸ 消毒設備の設置

・入口および施設内に手指の消毒設備を設置する。

・不特定多数が接触する場所を適宜消毒する。

⑹ 対面する場所の遮蔽

・人と人が対面する場所は、アクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽する。

・他人と共用する物品や手が頻回に触れる箇所を工夫して最小限にする。

・レジュメ・資料等は手渡しによる配布は、極力避ける。

３． 会場設営・収容人数について

⑴ 座席の配置・収容人数

・十分な距離(２mを目安に最小1m)の座席間隔を確保する。

・四方を空けた席配置、又は通常定員の１/2以下とする等の工夫をする。

⑵ 法話・講演等で講師と参加者の距離を保つ

・法話・講演等では講師の発声による飛沫感染対策として、前方席の使用を控える。

・講師と参加者の間隔を十分な距離(２mを目安に最小1m)を確保する。

⑶ 飲料等の提供

・飲料等の提供する場合、ペットボトル、紙コップ等を利用するなど、食器等を通じた感染の回避に努めること。

・場合によっては、飲み物等を持参するよう事前通知して対応する。

⑷ 座席等の消毒

・座席、テーブル、利用設備・機材等を消毒する。

⑸ 会場内の移動への配慮

・受付や座席の配置の工夫や一方通行の設定により、会場内の移動に於いても、人と人と

　の十分な距離(２mを目安に最小1m)が確保されるようにする。

４． トイレの使用（※感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する）

⑴ 接触する場所の消毒

・便器内は通常の清掃で良いが、ドアノブ、トイレの便座、便座のふた、トイレットペー

パーのふたや水洗レバーなど不特定多数が接触する場所は、清拭消毒を行う。

⑵ トイレの蓋を閉めて流す

・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。

⑶ ハンドドライヤー・共通のタオルの使用禁止

・ハンドドライヤーは止め、共用のタオルは禁止する。

・ペーパータオルを設置するか、使い捨ておしぼり等を準備する 。

・各自ハンカチ等持参するよう事前通知して対応する。

５． ごみの廃棄

⑴ ごみ袋の密閉

・鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

⑵ マスク・手袋の着用

・ごみを回収する人は、マスクや手袋を着用する。

・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗う。

６. 清掃・消毒

・市販されている界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃する。

・通常の清掃後に、不特定多数が触れる環境表面を、始業前、始業後に清拭消毒すること

が重要である。手が触れることがない床や壁は、通常の清掃で良い。

・テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、蛇口、手すり、エレ

ベーターのボタン、トイレの便座、便座のふた、トイレットペーパーのふたや水洗レバ

ーなど高頻度接触部位には特に注意する。

７． 参加者への注意事項

・十分な距離(２mを目安に最小1m)の確保。

・マスクの着用・咳エチケットの徹底。

・手洗い・手指消毒（手洗いは30秒程度、石けん・消毒薬の利用）。

・体温測定・健康チェックし熱や風邪の症状がある時は自宅で療養し参加しない。

・発症時やクラスター発生時に備え、いつ誰とどこで会ったかを記録、接触確認アプリの

活用。

・参加者が、公共交通機関の利用の際は、会話は控え混んでいる時間帯を避ける。

**８． 講師等への注意事項**

・参加者との十分な距離(２mを目安に最小1m)の確保。

・アクリル板・透明ビニールカーテンなどで遮蔽するもしくは、フェイスシールド・マス

クの着用・咳エチケットの徹底。

・手洗い・手指消毒（手洗いは30秒程度、石けん・消毒薬の利用）。

・体温測定・健康チェックし熱や風邪の症状がある時は出講せず、早々に主催者へ連絡す

る。

９． その他

⑴ 高齢者、持病のある方や妊婦について

・高齢者、持病のある方や妊婦については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、

主催者側においても、より慎重で徹底した対応を検討する。

⑵ 地域での感染拡大への対応を検討

・地域の生活圏において、地域での感染拡大の可能性が報告された場合の対応について検

討をしておく。

⑶ 録画による配信等の対応

　 ・法要、研修会、行事等を録画し、当日、体調不良や高齢者、持病のある方や妊婦など、

感染した場合の重症化リスクが高く参加できなかった方に対してオンライン配信等で

の対応を検討する。

１０． さいごに

新型コロナウイルス感染症の感染状況が日々刻々と変化しております、このガイドライ

ンは兵庫教区としての大まかな指針として活用いただき、地域情勢や社会情勢など考慮

のうえ判断して、法要・法座・研修会など工夫を凝らして開催してください。

【お問い合わせ】

**浄土真宗本願寺派兵庫教区**

**コロナ禍の法座および研修会開催のためのガイドラインについてお問い合わせ**

兵庫教区教務所

電話078-341-5949

受付時間：平日 午前9時～午後5時

**新型コロナウイルス感染症についてのお問い合わせはこちらへ**

◆新型コロナウイルス感染症対策相談窓口

（その他、「県対処方針」、「ひょうごスタイル」等に関するご相談）

新型コロナ追跡システムコールセンター

電話：078-362-9858

受付時間：平日 午前9時～午後5時

編集・発行：浄土真宗本願寺派「御同朋の社会をめざす運動」兵庫教区委員会